

音楽文化教育専攻

音楽で社会に出るチカラを養う

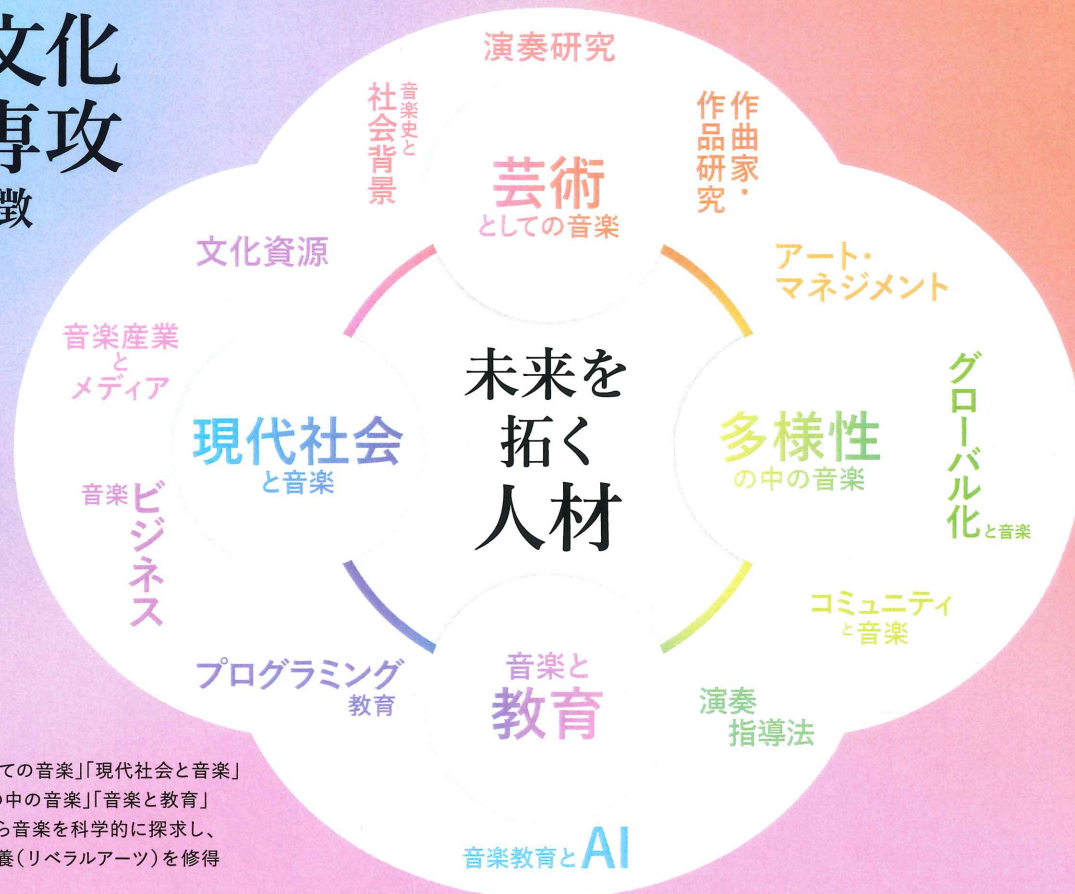
音楽文化教育専攻では、2024年度より教育内容と教授陣を大幅に拡充します。あらゆる角度からの音楽の学びを通して幅広い教養（リベラルアーツ）を修得し、社会のさまざまな分野において未来を拓く力のある人材（ミュージック・アントレプレナー）を輩出します。演奏実技は選択制で、実技の鍛錬とアカデミックな学びを並行して進めることも可能です。

教育方法

従来型の講義に加えて、少人数による発展型ゼミナールや、学外での実践やPCでの創作を伴うプロジェクト型授業、実技を伴うワークショップ等の協働型授業を設け、より主体的かつ専門的な学びを可能にします。また、地域、科学博物館、医療機関等との連携プロジェクトを実施予定。異分野・異業種との協働経験を通して、音楽文化のダイナミズムに触れ、幅広い教養を身につけることができます。

音楽文化教育専攻 の特徴

音楽で世の中に貢献しよう。



「芸術としての音楽」「現代社会と音楽」
「多様性の中の音楽」「音楽と教育」
の視点から音楽を科学的に探求し、
幅広い教養(リベラルアーツ)を修得

主なカリキュラム

		1年次		2年次		3年次		4年次		
		1セメスター	2セメスター	3セメスター	4セメスター	5セメスター	6セメスター	7セメスター	8セメスター	
必修科目	専攻科目	音楽文化教育入門		音楽文化教育の最前線		—		卒業研究ゼミナール		
		—		—		—		—	卒業課題	
	専門基礎科目	ソルフェージュ 和声 西洋音楽史概論 世界音楽概論 日本音楽史概論		—		—		—		
		英語	英語コミュニケーション		—		—		—	
		教養科目	教養演習		—		—		—	
選択 必修科目	芸術としての音楽	—		音楽と歴史 音楽と社会 音楽と価値				—		
		—		—		—	ゼミナール	—		
	現代社会と音楽	—		音楽と文化 音楽とメディア 音楽とマネジメント				—		
		—		—		—	ゼミナール	—		
	多様性の中の音楽	—		世界音楽の視点と課題 コミュニティと音楽 伝統と現代				—		
		—		—		—	ゼミナール	—		
	音楽と教育	—		音楽教育とAI 音楽とカリキュラム 音楽と指導法				—		
—		—		—	ゼミナール	—				

【選択科目】実技個人レッスン

メッセージ

音楽が持つ可能性を、広げていく。

教授 武石 みどり

現代は、クラシックのみならず、J-POPやジャズなど数々の音楽にあふれ、また生演奏だけでなく多様なメディアで音楽を楽しむようになりました。こうした時代において、音楽で何を学び、どのように社会で活かせるでしょうか。ICT、多文化共生、コミュニティの活性化など、音楽にはさまざまな形で社会とつながり、社会に変化をもたらす潜在力があります。そんな音楽の力を引き出し、活かしていくことに挑戦してみましよう。社会人の「学び直し」にもぴったりの専攻です。

担当教員

【教授】	武石 みどり(音楽学) 村田 千尋(音楽社会史)	藤田 茂(音楽学)
【准教授】	下道 郁子(音楽教育) 立原 ちえ子(声楽)	福田 裕美(コミュニティ音楽文化論) 広瀬 宣行(ピアノ)
【専任講師】	土屋 真仁(キーボード)	
【講師】	赤羽 美希(音楽教育) 近藤 隆史(情報教育・コンピュータミュージック) 柴田 廉太郎(映像音響史) 中村 千鶴(音楽教育) 野中正(ピアノ) (ほか講師・助手)	井上 勢津(音楽療法) 周東 美材(音楽社会学) 澤口 遊雲子(リトミック) ビニロス マツダ デレク ケンジ(教育学)



TCM

東京音楽大学

中目黒・代官山キャンパス(学校法人本部)
〒153-8622 東京都目黒区上目黒1-9-1
TEL.03-6455-2700 FAX.03-6455-2770

池袋キャンパス
〒171-8540 東京都豊島区南池袋3-4-5
TEL.03-3982-3186 FAX.03-3982-3183

